



ポップコーンを作ろう！

☆火を使うのでおとなと
いっしょにやりましょう。

ポップコーンは何で作られているか知っていますか。「コーン」ということばが入っているので
どうもろこしで作るのかな？

じつは、「ポップコーン」という種類のどうもろこしの種で作ります。ポップコーンができるし
くみを調べてみましょう。

ポップコーンの種を観察しよう！



いろ
色は？ 形は？
かたさは？

用意するもの

- ポップコーン用の種 30g
- 油 少々

使う道具

- ふたのあるフライパンやなべ
(フライパンなら直径26cmくらい、なべなら直径20cm くらいでやや深いものがよい)
- 200mlの計量カップ

どれくらい増えるのか調べよう！

ポップコーンは熱を加えるとかさが増えるよ。

どれくらい増えるかな。調べてみましょう。

① 予想をたてるよ！



計量カップに入れたポップコーンの種（30g）は、熱を加えるとどれくらい増えるのか、予想をたててみましょう。次の中から選んで（ ）に〇をつけましょう。



熱を加える前



カップ1杯

()



カップ2杯

()



カップ4杯

()



② 熱を加えてみよう。



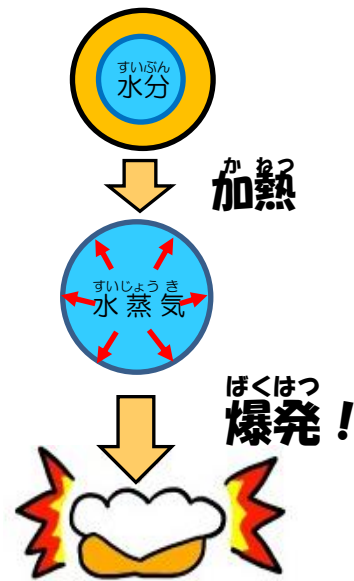
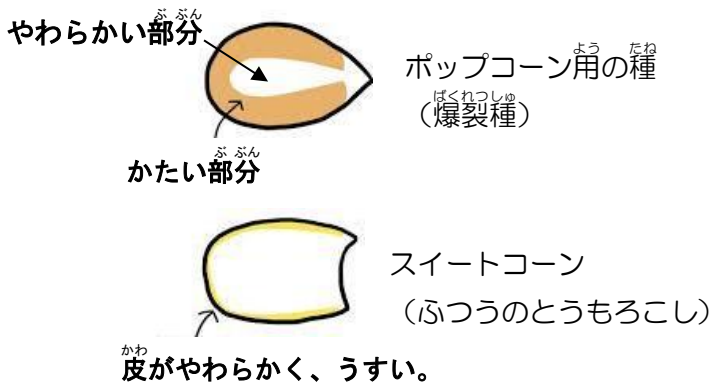
1. フライパン（またはなべ）に油とポップコーンの種を入れ、ふたをして火にかけます。火かげんは中火くらいです。
2. 時々、フライパンを動かしながら、ポンポンとはじける音がしなくなるまで加熱する。
3. 音がしなくなったら、火を止める。

③ でき上がったポップコーンを計量カップではかってみよう。

できあがったポップコーンを、計量カップを使って、どれくらい増えたのか、はかって調べてみましょう。最初にたてた予想は当たりましたか。カップにほんの少しだったポップコーンの種は、はじけると、およそカップ4杯くらいまでふくらみます。



☆ポップコーンがふくらむしくみ



ポップコーンの種は内側にやわらかい部分があり、まわりにかたい部分があります。熱を加えるとやわらかい部分にふくまれている水分が水蒸気（気体）になります。気体になると何倍にもふくれますが、外側にかたい部分があるため、気体はにげられず種の中ではげしく動きまわります。最後には外側のかたい部分がたえられなくなってはじけます。そのときにひっくり返り、内側の白い部分が表に出るので、できあがりか白くなります。

いろいろな味をつけよう！

・塩、こしょう ・カレー粉

・さとうとシナモン

・さとうとココア など

☆ 袋にいろいろな味の粉を入れておき、でき上がったポップコーンをさめないうちに、シャカシャカとふりまぜておいしく食べましょう。

おやつを食べるときは、時間や量を
考えて食べるようにしましょう。

